

問3 静岡市では、野外展示を観光の場の1つとしても考えています。観光の場として活用していくにあたって、効果的だと考える取組のアイデアやその他ご意見があればお聞かせください。(自由記述欄)

※意見の反映に関する凡例

A:ご意見を取組に反映するもの、B:今後の取組の参考にするもの、C:ご意見の内容が既に取組に含まれているもの

D:取組に賛同・期待するもの、E:その他のご意見等(質問・感想含む)

NO.	項目	意見の要旨等	意見の反映	市の考え方
1	設備	多少は、のんびりできるスペース(イス・テーブル等)の設置	A	休憩スペースの確保を事業に取り入れていきます。
2	設備	明るくおしゃれなカフェ	B	ガイダンス施設の取組の1つとして、今後検討を進めていきます。
3	設備	安心して遊べる公園	C	安心して過ごすことができる空間となるよう、今後検討を進めていきます。
4	設備	フォトスポット	B	野外展示事業における取組の案として、今後検討を進めていきます。
5	設備	人は高いところに登って眺望するのが好きです。私も観光地に行くと必ず高いところを探します。昔高知県に行ったとき桂浜にある龍馬像の横の展望台から龍馬と同じ目線で太平洋を眺めることができ、感動しました。静岡市街地にも東京タワー、スカイツリーのようなランドマークがあったらいい(市政方針:東京スカイツリーがみえるでしょう。あれは未来のシンボルそのものですね。”懐かしい未来”ともいうべきものが、たくさんあふれている都市)と思います。できるかわからないけど、天守閣タワーとか。	B	駿府城跡天守台が静岡市のランドマークの1つとなるよう、事業を進めていきます。
6	設備	本物の天守閣を建てようとする、天守台が構造的に耐えられないと聞いています。とりあえず、天守閣の高さを体験できる足場材の展望台はどうでしょうか。	E	駿府城の歴史的建物(天守等)の復元については、史料不足、家康が築いた貴重な遺構(石垣等)の保存との両立等の課題が多くあります。足場の設置についても徳川家康が築いた唯一無二の貴重な遺構を破壊せずに、実施する必要があります。
7	設備	インスタ映えスポットの設置	B	野外展示事業における取組の案として、今後検討を進めていきます。
8	設備	駐車場の確保	B	現状では野外展示の専用駐車場を新設することはできませんが、自動車で来場される方の駐車場確保については、引き続き検討・対応し、適切に案内を行っていきます。
9	設備	トイレをきれいに水洗いのものに。	A	ガイダンス施設の設備の1つとしてを事業に取り入れていきます。
10	設備	休憩ができるベンチなどを置きたい。自販機もOK。	A	休憩スペースの確保を事業に取り入れていきます。
11	設備	駐車場がない。体育館の駐車場しかないのなら、表示をちゃんと。	E	現状では野外展示の専用駐車場を新設することはできませんが、自動車で来場される方の駐車場確保については、引き続き検討・対応し、適切に案内を行っていきます。また、表示についてはわかりやすいように整えていきます。
12	設備	年配者が多いので、安全と気持ちよくできる雰囲気づくり、わかりやすい説明パネル。	C	来場者にとって安全で快適な空間となるように事業を進めてまいります。また、天守跡地についての看板等も歴史に詳しくない人でもわかりやすいものを目指していきます。
13	設備	案内看板・駐車場・電車ならそこまでの足(お城以外久能山等)必然です。	B	案内看板の表示や、交通アクセスの改善と適切な案内の方法について、今後検討を進めていきます。
14	設備	博物館ができ、東御門があれば、きゃっしるは実物を見て、休憩できる場所で良いと思う。広いお城の中に休める所は紅葉山庭園のお茶席だけ。年配の方々には、見て回るだけでくたびれます。	A	休憩スペースの確保を事業に取り入れていきます。
15	設備	売店も必要。飲み物やお土産があっていい。「まるわかり」等の本・領収を切るほどのものではない。売店のレジで良い。役所の感覚は捨てるといいと思う。	B	ガイダンス施設の取組の1つとして、今後検討を進めていきます。
16	設備	「まよわず、いける」駅からの案内表示や車での案内板、そして駐車場。近くにがあると良いですね。	E	案内看板の表示や、交通アクセスの改善と適切な案内の方法について、今後検討を進めていきます。
17	設備	天守台を眺望できる場所にベンチ、日よけの場所を	A	休憩スペースの確保を事業に取り入れていきます。
18	設備	城を感じさせる環境を整備	C	駿府城跡天守台という歴史を感じられる雰囲気や空間づくりを行っていきます。
19	設備	スロープを	C	屋外の園路等や建物において、バリアフリーを取り入れます。
20	設備	重点ポイントを設定し、お庭の「池泉回遊式」を考慮した「見学園路」で遺構の中を回遊できたらうれしいですね。	C	遺構のなかの見学園路の回り方や公開する石垣の場所の設定の参考にしてまいります。
21	設備	本物の石垣を間近で見、可能なところは触れたら最高ですね。	B	石垣を見るだけでなく、様々な体験ができる場づくりを検討していきます。
22	設備	ポイント毎の石の「切り出し場所」の表示も欲しいですね	B	天守台に利用されている石についての情報も展示等で検討を進めてまいります。
23	設備	今まで近づけなかった、天正期及び慶長期の「井戸」や今川期の「薬研堀」等が覗けたら嬉しいですね	B	遺構の中の見学園路等の参考にしていきます。
24	設備	天守台石垣の「基礎石」「根石」構造比較とか、伏流水の湧き出る様子など、間近で見れない場所もポイントに入れて頂いたらうれしいですね。	C	遺構の中の見学園路等の参考にしていきます。
25	設備	見学・観光に来てくださる方には、ぜひ休憩所は欲しいです。小さい子供から年配者への配慮をしながら教えて欲しい。	A	休憩スペースの確保を事業に取り入れていきます。
26	設備	建物の中には、発掘現場に関するお土産と静岡の物を販売し、公園内にある紅葉山庭園と協賛しておいしいお茶が(有料)で飲めるようにする。ただし、紅葉山庭園は入場してのお茶とは違う雰囲気になってほしい。	B	ガイダンス施設の取組の1つとして、今後検討を進めていきます。
27	設備	天下を取った家康公のお城だということを、意識して展示場をつくる。公園全体も遊具を少なくして、樹木を植えた芝生の広場を造り、品位のある四季を楽しめる公園にしてほしい。	B	今後、設計等の中で検討を行うと共に、公園整備に関するご意見として、今後の参考としていきます。
28	設備	家康公は、東海道を造った時代に、城と富士山を景色に取り入れえました。展示場でも富士山と城の関わりを展示する。	B	今後の取組の1つとして、検討を進めていきます。
29	設備	野外展示をつくるに至っては、今まで建っていた堀を取り払うと思うので、北側にあるトイレをリノベーションしてほしいです。	E	公園整備に関するご意見として、今後の参考にしていきます。
30	設備	野外展示の中に東屋をつくって、見学に来た人がのんびりでき、雨の日にも雨宿りができる場所が欲しいです。	B	休憩スペースの確保を事業に取り入れていきます。
31	設備	駿府城公園内に設置してある案内看板の刷新(汚れ、表示内容)	E	公園整備に関するご意見として、今後の参考にしていきます。

NO.	項目	意見の要旨等	意見の反映	市の考え方
32	設備	駿府城公園周辺の駐車場の整備	E	駿府城公園周辺の駐車場の確保に関するご意見として、今後の参考としていきます。
33	設備	トイレの改善、増設(駿府城公園の西側)	E	公園整備に関するご意見として、今後の参考にしていします。
34	設備	駐車場の確保	B	現状では野外展示の専用駐車場を新設することはできませんが、自動車で来場される方の駐車場確保については、引き続き検討・対応し、適切に案内を行っていきます。
35	設備	駿府城公園内のトイレの整備	B	ガイダンス施設の設備の1つとして事業に取り入れていきます。
36	設備	雨天時に観光客(団体を含め)が一休みできる屋根がある無料の施設も必要	A	ガイダンス施設の設備の1つとして事業に取り入れていきます。
37	設備	観光の場と考えるなら、天守台を眺めながらお茶を飲んだりすることができる休憩場所を作り、毎年色々な業者の方が作る家康お手植みかんを作った商品を販売したらよいと思います。	B	ガイダンス施設の設備の1つとして事業に取り入れ、商品の販売についても今後検討を進めていきます。
38	設備	歴史はあちこち案内(説明)板があるが、読むのにあきてくる(めんどくさい)。ORコードから音声による説明があった方が理解しやすい。	A	案内看板だけでなく、様々な方法で野外展示の場の情報を発信する取組を進めていきます。
39	設備	ガイダンス施設計画場所のスペースに駿府城関連の石の種類、刻印石、石垣の見本、天守台現場の何分の一かの屋外模型などを展示・設置したらどうか。	A	ガイダンス施設の取組の1つとして反映にさせていただきます。
40	設備	椅子を設置する。	A	休憩スペースの確保を事業に取り入れていきます。
41	設備	他地区にはない、話題性のあるものを設置する。(豪華な最新トイレ、VRシアター、オリジナル商品販売など)	B	具体的な検討はこれからですが、魅力ある場所となりように検討を進めていきます。
42	設備	野外展示において音声解説があると、解説を聞きながら遺構を見て解説箇所を観察することができるため良いと思う。	A	案内看板だけでなく、様々な方法で野外展示の場の情報を発信する取組を進めていきます。
43	設備	ベンチを置いたりして、ゆっくり見てもらえる工夫も。	A	休憩スペースの確保を事業に取り入れていきます。
44	観光PR	休憩所には、まずトイレ・休める場所・椅子・座っている間に5～10分ビデオを見てもらう。駿府城の歴史がわかるもの(そのビデオ)。発掘のビデオはよほど好きな人しか見ない。	B	休憩スペースの内容について、今後検討を進めていきます。
45	観光PR	食事ができる場所(店)との連携	B	今後、野外展示事業の取組の1つとして検討を進めていきます。
46	観光PR	天下泰平の世を築いた徳川家康の平和を愛する観光の場として活用してほしいと思います。世界には人々の活力を活用し、アートの都市(芸術)として発展している街が見られます。静岡市として、「平和」を基にアートを活用し、世界に発信する都市を目指してください。	B	野外展示の取組と共に、今後の観光や文化芸術の取組の参考にしていきます。
47	観光PR	駿府城公園の一角に「歴史と老舗」をテーマとした江戸時代の小規模城下町を再現し、静岡の特産物(お茶、桜えび、黒はんぺん、わさび、みかん、いちご等の土産や静岡おでん、しらす、うなぎ等のB級グルメを味わえる「歴史を活かしたまちづくり」の創設を行えば、観光イメージのアップにつながると思います。	B	ご意見ありがとうございます。駿府城跡天守台野外展示事業は、歴史文化の拠点づくりの1つとして取り組んでおります。静岡の特産物との連携についても今後検討を進めていきます。
48	観光PR	野外展示だけだと、観光として寂しいので、来年のNHK大河ドラマでは、家康が主人公なので、そこと繋げていったら、おもしろいかなと思いました。先日NHKの番組でみた島根県の松江城?の周りの景観が印象的でした。武家屋敷の周りを舟でまわり、城下町として静岡市もそのようになったらいいなと思いました。	A	大河ドラマやイベント等と連携し、一体となって盛り上げていく取組を進めていきます。
49	観光PR	歴史博物館を起点として、駿府城公園、浅間神社、北街道等、回遊性のある歴史まちづくりができれば、滞在時間も増えて楽しめるのでは。	C	歴史博物館をはじめ、駿府城公園内施設等と連携した事業を進めていきます。
50	観光PR	徳川家康とゆかりのある浅間神社との動線を整備し、浅間通り、長谷通りも含めた活性化に活用(いまは駿府城公園から浅間通り等雰囲気のある通りがない)	B	徳川家康ゆかりの場所との連携等を、今後の取組として検討していきます。
51	観光PR	駿府城ゆるキャラを作って、カフェ(ラテアート等)とコラボする	B	今後の駿府城の活性化の取組の参考にしていきます。
52	観光PR	映画、時代劇ドラマでの撮影、活用ができるように整備することが必要。特に大河ドラマ、時代劇映画で放映されることにより、関心が高まる。	B	機会を捉えて、様々な媒体で取り上げて頂けることをも意識して、様々な活用ができる場所としても整備を進めていきます。
53	観光PR	有名女優、俳優を招き、撮影会等を行い、マスコミに優雅な状況をアピールする。	B	今後のPR等の取組の参考にしていきます。
54	観光PR	浅間神社～臨濟寺など歴史を学びながら、周遊できるしくみ	B	静岡市歴史博物館をはじめ、周辺施設等と連携した事業を進めていきます。
55	観光PR	首里城を見学した際、当時の王族が食べていたお菓子を食べる体験をしました。当時の何かをここでしか体験できないのであれば、人は集まると思います。	B	ここでしか出来ない体験のご提案として、今後の取組の参考にしていきます。
56	観光PR	静岡の歴史について、図書館や放映場(SBSの静岡市歴史めぐり)で公開	E	今後の静岡市の歴史をPRする取組として参考にしていきます。
57	観光PR	野外展示がなぜ行われているのか、どういった意味があるのか、明確な見に行くべき理由がわかる様に、情報発信していくことが必要だと思う。	A	野外展示事業についての情報発信を今後も積極的に実施していきます。
58	観光PR	近年、御朱印、御城印等を集めることと同じような「遺構印」的な、そこにしかない「印状」を作ってアピールする。静岡市内、城内をぐるっと巡って集めると完成する。	B	駿府城公園内の周遊を促進する取組として、今後の参考にしていきます。
59	観光PR	近隣から興味を持ってもらえるように宣伝する。	A	野外展示事業についての情報発信を今後も積極的に実施していきます。
60	観光PR	野外イベントを増やし、人をあつめ展示まで足を運んでもらう広報に力を入れる。若い人のアイデアやSNSをうまく使う。	A	野外展示事業についての情報発信を今後も積極的に実施していきます。
61	観光PR	ステッカー(駿府城の)。車に貼る様なものはどうでしょうか。記念品として(広告になる)。	B	駿府城の記念品やPRに関する取組として、今後の参考にしていきます。
62	観光PR	城内の施設をまわり、スタンプでも良くこれがそろった人に差し上げる。	B	駿府城公園内の周遊を促進する取組として、今後の参考にしていきます。
63	観光PR	AR/VRではなく、ビデオ又はパネルで天守の姿を見せて欲しい。有料化は反対。少しのお金をとるくらいなら来た人に幅広く、十分に駿府城を理解してもらい、この噂が広がっていく事が大切。	B	デジタル技術を活用した駿府城AR/VR等の制作や、その料金の検討の際に、ご意見を参考にしていきます。
64	観光PR	ここにしかないというグッズは考えないのか。又は記念になるもの。ここにしかない静岡土産はないのか。(有料でOK)	B	駿府城の記念品やPRに関する取組として、今後の参考にしていきます。
65	観光PR	観光客を迎えたいなら、まず「おもてなしの心」静岡に欠落していることです。自分が知らない観光地に行ったときを思ってください。	B	訪れた皆様に楽しんでもらえるよう取り組んでいきます。
66	観光PR	「行きたい」と思うように情報発信。(大きなイベントでなくても石垣の修理でも見たい人には十分)	A	野外展示事業についての情報発信を今後も積極的に実施していきます。
67	観光PR	写真撮影、お土産、体験、パンフレット・冊子の充実、イベント(例えば、石垣工事も好きな方には良い情報)1つ1つ見直してみてください。また、超観光地を参考にするのも良いのでは。	B	今後の取組一つひとつを見直し、訪れる方に満足して頂けるように取り組んでいきます。
68	観光PR	野外展示を案内する観光ボランティアガイドによる対面ガイドの必要性	B	現地での案内・ガイドの方法のご提案として、今後の取組の参考にしていきます。



NO.	項目	意見の要旨等	意見の反映	市の考え方
69	観光PR	歴史博物館、駿府城公園との連携と総合的プロデュースが必要	A	静岡市歴史博物館をはじめ、周辺施設等と連携した事業を進めていきます。
70	観光PR	観光パンフレットの集約(1冊で駿府城公園の案内が全て掲載されているような冊子)。現状は、個別の解説資料が多すぎる。観光客の利便性を図る。(ワンストップ資料)	B	皆様にわかりやすい観光PRの検討を進めていきます。
71	観光PR	今川が築いた基礎を徳川が発展させ、それが現代の静岡市の繁栄につながっていることを学び、見て、楽しむことで県外からもお客様を呼ぶ。地元の人は、郷土の事を知り、誇りが持てるようにする。葵舟、静岡市歴史博物館、紅葉山庭園、東御門、巽櫓、坤櫓、発掘情報館きゅっしるの案内も希望に応じ、観光案内して静岡の歴史のすごさをアピールしていく。	A	静岡市歴史博物館をはじめ、周辺施設等と連携した事業を進めていきます。
72	観光PR	今は天守台の現場を柵越しにみられ、調査が進められている状況を見ることができのわけで、それも売りになっているわけです。ただそれは、将来的に続くわけではないし、今後天守台を見せるということになればそれに応じた補修や付属工事が行われて、見られない期間がある程度立ち入れない石垣上に限定公開し、学芸員に案内してもらって隠れた魅力を感じてもらおうというのもどうかと思います。普段気づかない、知らないことも多いでしょうから、意外と人集め＝観光にも役立つのではないかと思います。	B	今後の野外展示事業の取組として検討していきます。
73	観光PR	県外をターゲットとした時は、いかに回遊させるかがポイントとなる。静岡市観光モデルコースとインターネットで検索するとなかなかヒットしない。私の年齢となると、若者向けアイデアは思いつかないが、同年代向けとしては、簡単にヒットし、趣向別コースが複数あり、楽しそうな地図が画面で見ることができれば、そのコースを選択するような気がする。手法はいろいろあるだろうが、まずは伝える事が大切だと思う。	A	静岡市歴史博物館をはじめ、周辺施設等と連携した事業(ツアー展開等)を進めていきます。
74	観光PR	漫画にして小学生に配布(苦労時代)	B	今後の駿府城のPRや発信の取組の参考にしていきます。
75	観光PR	いわゆる「観光」のお土産品、などは、公園内にあればいい、人は買い物、食べ物に集まる、それらの場もあればよい。ただし天守台の中にはいない。公園の中にはほしい。	B	観光や土産物に関するご提案として、今後の取組の参考にしていきます。
76	観光PR	歴史に詳しい人達ばかりではないので、説明に歴史の背景をもう少し加えていただくことより、身近に感じられるし、学んだこととして、お土産話となる。	A	歴史に詳しくない人でもわかりやすい展示、解説を目指していきます。
77	観光PR	インスタ映えるアングルの設定、季節ごとなどでコレクションできるグッズやスタンプ	B	観光や土産物に関するご提案として、今後の取組の参考にしていきます。
78	観光PR	広報や郷土愛の醸成に力を注ぐべきです。全国には多数の国宝、国重要文化財、国特別史跡、国史跡指定を受けた城郭が林立しており、それらを有する自治体では軒並みそれらを観光の目玉として様々な取り組みをされています。静岡市では国史跡のような指定を受けていないことで、市の観光当局等が制約を受けずやりたいように整備ができるのかもしれませんが、ブランド力・知名度では指定文化財に劣り、最初は目を引いても継続的な集客にはつながないことが予想されています(城ブームがいつまで続くかわかりません)。しかも国の助成が期待できない中で城郭の整備を行うことによって、将来災害による遺構の大規模な毀損のリスクが高く、結果的に市の財政悪化に帰結することにつながりかねません。全国的に知名度の高い熊本城では熊本地震の際、城郭に対して地元や全国から多くの義援金が付着されていますし、そうした際に備える意味においても、広報力による駿府城の本質的価値の周知に努め、同時に駿府城に対する内外の愛着を高める取り組みは必須であると考えます。	B	駿府城の本質的価値や郷土愛の醸成のため、野外展示事業の周知・普及を今後も実施していきます。また、石垣の保存修復活動を継続して行い、次世代までこの貴重な遺跡を残す取組を行っていきます。
79	観光PR	市内の学校教育(中学・高校など)と連携していくことも検討されてはいかがでしょうか。歴史に興味を持ってもらう入り口になるかもしれません。	B	今後の学校教育との連携の取組の参考にしていきます。
80	観光PR	歴史博物館と他施設とで、相互に連携して誘客する取り組みがとてもいいと思いました。天守台と言われると、わかりやすいランドマークというわけではない(お城があるのではない)ので、馴染みのない人たちにとってはイメージが湧きにくいところがあるかもしれません。子どもや若者も楽しめるような感覚的に「すごい」「おもしろそう」思える展示や、修復中であることを活かした貴重な体験できる点などのPRが効果的なのかと思いました。	A	静岡市歴史博物館をはじめ、周辺施設等と連携した事業を進めていきます。さらに、展示や体験の取組の参考にしていきます。
81	観光PR	SNSやユーチューブで情報を積極的に配信する。春風亭昇太を歴史博物館の名誉館長に就いてもらい、駿府城の魅力を発信してもらう。彼の発信力に期待したい。歴史博物館の常設企画として現場説明会、シンポジウムを開催続ける。市内外の方に駿府城観光大使を委嘱し、魅力を発信してもらう。	B	野外展示事業の情報発信や関連する取組の検討に当たって、参考にしていきます。
82	その他	盛土を利用して、天守閣と同様の高さの建造物を作り、かつての天守閣の大きさを実感してもらう。(建物のないところは、観光客が少ないです)	E	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めていきます。
83	その他	実際に建物を建てる。	E	駿府城の歴史的建物(天守等)の復元については、史料不足、家康が築いた貴重な遺構(石垣等)の保存との両立等の課題が多くあります。引き続き史料調査や研究を進めていきます。
84	その他	昼間は良いが、夜は暗すぎて近寄れない。	B	石垣や堀の魅力を高めると共に、公園内の安全も確保するために、ライトアップや街路灯などの夜間景観の整備を検討していきます。
85	その他	歴史を残すのは大事だと思うが、どの世代でも安心して観光できる場を作ってほしい。	A	バリアフリー等の整備を行い、安心して訪れて頂ける環境を整えていきます。
86	その他	駿府城の形は、安倍川がもたらすものと考えられます。駿府城の他、安倍川に由来するそのほかの遺構(例えば薩摩土手など)と駿府城との関係(歴史的や当時の人物的なこと等)をリンクさせると、観光客に静岡市内を歩いてもらえるのではないのでしょうか。	B	駿府城跡天守台だけでなく、周辺施設と連携し、周遊ができる取組の参考にしていきます。
87	その他	駿府城をセンターとした、安倍川遺構マップみたいなものを作る	B	駿府城跡天守台だけでなく、周辺施設と連携し、周遊ができる取組の参考にしていきます。
88	その他	デジタルマーケティングの強化、データ分析の改善、プロモーションのためのデータの活用の際に、訪問者に迅速に情報を提供することにより、顧客の正確な情報と感心を提供するようにします。	B	今後の、運営や改善等の取組の参考にしていきます。
89	その他	今ある資料で、駿府城を再建する。	E	駿府城の歴史的建物(天守等)の復元については、史料不足、家康が築いた貴重な遺構(石垣等)の保存との両立等の課題が多くあります。引き続き史料調査や研究を進めていきます。
90	その他	この遺構を見学すると内に入り、近くで見たいと思う気持ちが強くなる。ですから、一番早く着手してほしい工事だと思う。	D	皆様に楽しんでもらえる場所になるように、今後も事業を進めてまいります。

NO.	項目	意見の要旨等	意見の反映	市の考え方
91	その他	石に刻まれた大名のマークは何という大名か？わかる様にしてほしい。特に県外の人が多く自分の所なら興味がさらに湧く。	B	駿府城の石垣に刻まれた印(刻印)が何を表しているかは、十分に解明されていません。引き続き調査研究を進めていきます。
92	その他	展示品の充実を。スパンを短くして、テーマを持ってほしい。できれば年間スケジュールを。	A	ガイダンス施設での取組の参考にしていきます。
93	その他	この場所を重要文化財に指定されるように。更に重みが出る。	E	今後も引き続き調査研究を進め、駿府城の実態の解明を積み重ねていきます。
94	その他	その場所(イベント)はきゃっしるの前は良いが、東側の空き地はダメ。余裕があるなら発掘してほしい。	E	公園整備の計画に基づき、計画的に調査、整備、活用を行っていきます。
95	その他	野外展示場を観光の場の1つとして短期的には良いと思うが、もっと前進させ後世に残る歴史的建造物として、又観光の目玉に、駿府の町に、歴史的に栄えた地場産業を駿府城造りに生かし復興により町おこし、市民のシンボルとして市内の一等地を有効に使うべきだと思います。静岡の歴史を徹底的に検討し、駿河の国駿府城天守閣を再建する。市民のシンボル、観光、歴史の町、歴史ある地場産業を目玉にして国内、海外にPRする。駿府城の再建は単なるお城ではなく、家康公の駿府における、戦国時代の政治、経済、戦いのない平和な時代の基礎、土台、造りは駿府城に居住していた時代でありその象徴として。初代家康公、15代慶喜も駿府に移住していた。家康公のおかげで、当時、日本の政治、経済の中心は駿府であり、17種類の地場産業があり城下町として近年まで栄えた。17種類の地場産業あったのはぜんこくで駿府だけですべて日本一であり近年まで栄えた。	B	駿府城の歴史的建物(天守等)の復元については、史料不足、家康が築いた貴重な遺構(石垣等)の保存との両立等の課題が多くあります。引き続き史料調査や研究を進めていきます。
96	その他	できるかどうかは置いておいて、天守台を完全復元したら効果的だと考えています。	E	天守台の復元については、発掘調査で見つかった家康が築いた貴重な遺構(石垣等)を保存しながら、その上にそのまま石を積み上げることができないため現時点では実現が出来ない状況です。
97	その他	四季を感じる草・木を植える場所(例:静岡の木はなみずき、静岡を感じさせる茶畑など)	E	公園整備に関するご意見として、今後の参考にしていきます。
98	その他	現在の発掘現場に置かれている盛土は、今まで来場された方から「あれが天守台ですか」と聞かれることがありました。できたら別の表現の仕方にしてほしいです。	B	天守台についての情報発信や盛土のあり方についても、今後検討を進めていきます。
99	その他	駿府城公園は遺跡であって、できる限り家康公の時代にタイムスリップした文化遺産として、整備して、観光の場として活用するよう計画すべきと考えます。	A	駿府城跡天守台という歴史的価値の高い場所の保存を第一に、この場でできる活用(観光の場)を検討し、事業を進めてまいります。
100	その他	天守台の東側、北側だけでも天守台の復元ができないか。	E	天守台の復元については、発掘調査で見つかった家康が築いた貴重な遺構(石垣等)を保存しながら、その上にそのまま石を積み上げることができないため現時点では実現が出来ない状況です。
101	その他	本丸堀の発掘、復元ができないか。	B	天守台野外展示の範囲では、可能な範囲で天守台周囲の本丸堀を再現していきます。
102	その他	本丸の建物の縄張りだけでもできないか。	E	本丸内ではこれまで発掘調査が行われていないことから実際の建物の配置が全く分かっていない状況です。このため、現時点では、現地において縄張り等の表現を行うことができない状況です。
103	その他	江戸村として、ハード・ソフト面から整備していくことができないか。	E	今後の整備や体験等の取組の参考にしていきます。
104	その他	今川氏に大切に育てられた子供時代の竹千代君をもっと活用する	B	天守台跡の発掘調査では、今川氏の時代の遺跡も確認されていることから、今後の展示等において活用できるように検討していきます。
105	その他	アフターコロナを考えれば、観光に力を入れるのは、どうかと。地元の人間の気持ちとか、モノづくりとかの方に力を入れた方が良いのでは。戦国時代は魅力的ですが。幕末～現代の歴史、激動の時代、戦争のこと、それを残したり、勉強したり、総括したりする。ハード、ソフト面が必要なのでは。	E	今後の展示などの取組の参考にしていきます。
106	その他	野外展示の先にある、天守台・天守の再建を早く進めて欲しいと思います。	E	駿府城の歴史的建物(天守等)の復元については、史料不足、家康が築いた貴重な遺構(石垣等)の保存との両立等の課題が多くあります。引き続き史料調査や研究を進めていきます。
107	その他	簡単にお金をかけることを考えず、野外展示に必要なものは何か考えて、どうしても必要なものにお金をかけて欲しい。入場料は、多くて200円で。	B	今後の整備や料金設定の参考にしていきます。
108	その他	遺構、縄張の説明を増やしてほしい。	A	歴史に詳しくない人でもわかりやすい展示や案内を目指し、内容を検討していきます。。
109	その他	歴史を知らない人、興味が無い人、若い層にいかにも魅力的だと感じてもらうかと思います。遺構は守りつつ、歴史的な見方に限らない活用があるとよいですね。	D	歴史的要素だけでなく、色々な活用ができる場づくりも進めてまいります。
110	その他	公園として日常生活の中に存在するものであってほしいです。	D	今後の設計等の検討の参考にしていきます。
111	その他	既に他の城郭であるような野外展示は「金太郎飴」化するおそれがあり、観光の価値があまりないように思います。駿府城でしか見られない2つの天守遺構にフォーカスする等といった独自性の高い展示を考える必要があると思います。	A	今後の野外展示事業の「ここにしかない」場づくりに取り入れていきます。
112	その他	駿府城の魅力を発信することには賛成ですが、発案者や市長、部長級以上といった上の世代が自分たちのレガシーとしてハコモノを作ってその責任を負うことなく私たち若い世代に負債を残すことだけにはならないようにしてほしいです。	A	歴史的価値の高い遺構を後世まで繋ぐ取組(石垣の保存修復活動等)を進めていきます。
113	その他	100名城スタンプは施設休日でも公園内で押印できるようにしてほしい。(月曜日は市役所へ行かないとスタンプ押印できないため、来場者に不親切)	E	駿府城公園内施設(東御門・巽櫓、坤櫓、紅葉山庭園)の休館日である月曜日は、静岡市役所新館16階又は公園内の「発掘情報館きゃっしる」にて押印できます。
114	その他	紅葉山庭園内:和室の前にある縁台が老朽化しており、見苦しいので改修をお願いします。	E	担当部署に情報提供しました。
115	その他	本丸堀(内堀)の完全発掘を行い、明治29年の破壊前の状態に戻して頂いたい。	E	今後の整備計画の参考にしていきます。
116	その他	大阪城公園が観光にシフトしてよい面もある反面、市民の活用がままならないという声もありますので、観光がほどよく展開することを望みたいと思います。また、野外展示の状態が固定したあり方なのか、将来的には別のあり方になる可能性もあるのでしょうか？駿府城跡が、日本の中世から近世の転換において重要な歴史の場であったことを考えると、史跡、特別史跡として正しく措置されることを願っています。	E	野外展示は重要な遺跡の保存を前提として、その活用を進めていこうとする取組です。遺構の状態を観察し、適切に保存修復を行いながら、進めていきます。ご意見は今後の文化財としての保存・活用の参考にしていきます。
117	その他	アイデアというアイデアはありませんが、野外ゆえに気候、天候にもろもろ規定されるとは思いますが。それを逆手に取った効果が得られる展示になればと期待しております。	D	屋外での遺構の展示には多くの課題がありますが、屋外で遺跡を見学できることの利点を活かして、今後の取組を進めていきます。



NO.	項目	意見の要旨等	意見の反映	市の考え方
118	その他	駿府城は静岡平野の海拔25mほどの丘に築城した三重の水堀りで構成された平城の典型例です。往時の掘りは安倍川からの御用水で清く澄んでいたことでしょう。徳川を代表する江戸城、駿府城、名古屋城の天守はともに本丸北西隅にあります。駿府城の場合は天守台、天守ともに完全な状態ではありません。駿府城の天守も本丸北西隅にあることが良く分かるよう、天守台北西角の水堀をL字型に再現して欲しい。湧き水を利用して循環させれば可能ではないでしょうか。	B	天守台野外展示の範囲では、可能な範囲で天守台周囲の本丸堀を再現していきます。ご意見はその整備の際の参考にしていきます。
119	その他	観光政策において単純な来場者数ばかりを成果と捉えるのではなく、多面的に評価していく必要があると感じる。観光客誘致に偏りすぎて史跡本来の意義を見失ったり価値を貶めることがないようにしてほしい。部局間や外部との連携など難しいことも多いかと思いますが、天守台が整備され、みんなで見れるのをとても楽しみにしています。頑張ってください。	D	ご意見を参考に天守台の野外展示整備を進めていきます。
120	その他	天守台跡地又は、きゃっしるの周辺に晩年の徳川家康像を移動させて、また徳川家康像の隣に豊臣秀吉の像を新設すれば当時、豊臣秀吉と徳川家康が駿府城でこういうやり取りをしたのかなと、考えられるきっかけになると思います。	B	今後の設計等の検討の参考にしていきます。
121	その他	本物を維持することと考える。そのためには、継続的に、お金と手間をかけて、保存修復していくことが必要。	A	歴史的価値の高い遺構を後世まで繋ぐ取組(石垣の保存修復活動等)を進めていきます。
122	その他	観光資源として駿府城跡を目指すなら、国の史跡指定を受けることができるよう保存していくことが、歴史的文化的価値を高めることになるし、本来の整備としての在り方だと思います。国宝、重要文化財、特別史跡、特別名勝、史跡、名勝という価値は、何物にも代えられません。全国で有名な城郭跡地はみな指定を受けたところです。名前を出して恐縮ですが、伏見キャッスルランド(民間施設だったと記憶していますが)のような模擬天守を建ててもその後どうなったかを見れば明らかです。市民の憩いの場としての都市公園や防災拠点としての駿府城公園では、史跡とするのは難しいんだとは思いますが、このまま中途半端な公園のまま後世に残しても他の都道府県や市町の住民から見たら、そこに行きたいと思うような観光資源になりうるのかどうか甚だ疑問です。現状、あくまでも防災拠点の公園としての性格を残すのであるなら、観光の場とするなどという考えは捨てるべきで、市民のための公園と割り切るしかないと考えています。	E	公園整備に関するご意見として、今後の参考にしていきます。
123	その他	野外展示を活用することで、県内の方も県外の方も訪れたいくなるような魅力的な場所になれば嬉しいです。	D	皆様に楽しんでもらえる事業となるよう、取組を進めていきます。
124	その他	月並みだが、AR・VR技術を用いて歴史を体感できるようにすることが必要と考えます。どういう体験を提供できるか、市役所だけでなく産業や大学といった機関と連携してまち全体を過不足なく体験してもらう仕組みづくりが必要です。	A	専門家や市民の皆様等、様々な観点から意見をいただきながら、事業を進めてまいります。
125	イベント	遺構を傷つけないこと、安全面の重視を最優先にしたうえで、大道芸ワールドカップのアーティストとのコラボができれば面白いと思う。(スタチューの人に家康の胸像をやってもらう等)	A	歴史的価値の高い遺構を守りながら、この場でできる活用について、検討していきます。
126	イベント	展示だけでなく、実際に石垣を掘る等のアナログ的な体験も個人的には、やってみたいと思いました。	A	展示を見るだけでなく、様々な体験をしていただけるよう、今後の取組の参考にさせていただきます。
127	イベント	大道芸ワールドカップと連携したイベント等	A	今後のイベント開催などの取組の参考にしていきます。
128	イベント	当時の体験ができれば、観光としてより効果的ではないか。	B	今後の現地での体験の企画等の参考にしていきます。
129	イベント	イベントは本当にお城に関連したものがいいのか。大道芸のようなものは無意味。	B	お城や歴史に関連した事業としては、これまで、現場説明会やツアー等を実施してきました。野外展示事業についても、これまでの成果を踏まえ検討していきます。
130	イベント	ケータリングはこの場所で食べる。ごみ問題など誰がやるのか。	B	今後検討を進める中で、事業の展開や運営について設定をしていきます。
131	イベント	歴史的に貴重な跡を掲示物などでまじめに紹介するのはもちろん大切です。もっと親しみやすく、印象を持ってもらうために、例えば、紅白歌合戦で日本一の天守台の中央で歌ってもらう。ゆく年くる年で一場面として使ってもらう。	B	今後のイベント開催などの取組の参考にしていきます。
132	イベント	希望者には「ぐり石」に名前を記入してもらって埋め戻したらと、坤櫓南面の石垣補修の時ぐり石に当時の市内の少額6年生の名前を記入した話を思い出しました。	B	今後の野外展示の取組の参考にしていきます。
133	イベント	私個人をターゲットに考えると、今までの旅行では、複数のコース(ウォーク、公共交通機関利用可)、文化財コース、家康コース、石碑コース、老舗コースを調べて現地で楽しんで来た。残念ながら、静岡市を検索しても中々そんなコースを見つけないでいる。	E	駿府城をはじめとした歴史散策に関する取組の参考にしていきます。
134	イベント	天守台まるわかりツアーのような、現地説明会の簡易版のようなものがあると、観光客の方も時間が決まっていって参加しやすいと思いました。天気・湿度にもよるので、回数多くというよりは、季節、観光シーズンを狙ってということで良いかもしれませんが。	A	今後の野外展示の取組の参考にしていきます。
135	イベント	歴史が体感できる取組	A	今後の野外展示の取組の参考にしていきます。
136	イベント	市内の歴史施設とのコース紹介をする。天守台を眺望できる場所をしっかりと作ることが大切だと思います。	A	歴史博物館をはじめ、周辺施設等と連携した事業を進めていきます。
137	イベント	駿府城、歴史博物館、静岡浅間神社、臨済寺等の回遊性を高める観光ルート整備	A	歴史博物館をはじめ、周辺施設等と連携した事業を進めていきます。
138	イベント	展示に合わせた公演などの実施(まちは劇場との連携)	B	今後のイベント開催などの取組の参考にしていきます。
139	イベント	体験できる(城壁石積み・城壁登り)ことづくりや地元企業がイベントを開催できる場づくり	B	今後の野外展示の取組の参考にしていきます。
140	イベント	葵船とのコラボや、1日?半日?などの駿府城を巡るコースなどを作るのもいいかもしれませんが。イベントがないと私自身、なかなか遊びに駿府城へとの感覚はあまり持てていないため、まず駅周辺から駿府城まで来てもらえるなにかがあるといいなと思います。	B	周辺施設等と連携した事業展開を検討していきます。